



特定非営利活動法人

豊島区体育協会報

題字 豊島区長 高野之夫

平成27年（2015年）

No.38

1月9日

発行：NPO法人豊島区体育協会

編集：豊島区体育協会広報部

〒171-0043 豊島区要町3-47-8

豊島区立豊島体育館内

Tel.3955-4858(直通) Fax3955-0528



謹賀新年

豊島区長 高野 之夫

平成27年の新春を迎え、謹んでごあいさつ申し上げます。

皆様におかれましては、希望にあふれる新春を健やかに迎えられていることと、心からお慶び申し上げます。

さて、去年はスポーツの話題で盛り上がる一年でした。ソチオリンピック・パラリンピックでは、日本選手が14個のメダルを獲得し、勇気と感動を与えてくれました。また、サッカーワールドカップやアジア大会での各競技など、世界の舞台で多くの若者が大活躍いたしました。

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、スポーツへの注目度が高まる中、区としても、これを絶好の機会と捉えています。スポーツをはじめ、観光・産業振興など、様々な分野に弾みをつけ、それをステップに世界に向け文化を発信してまいります。世界中から多くの人々が訪れ、楽しむ安全安心な文化都市、すなわち「国際アート・カルチャー都市」を目指し、これまでの文化創造都市づくりをさらにスケールアップさせていくことが、文化と品格を誇る価値あるまちを目指す豊島区の未来の都市像です。

5月7日には待望の新庁舎がオープンします。新庁舎では最高レベルの窓口サービスや安全・安心を支える総合防災システムなど、行政機能のレベルアップはもとより「まるごとミュージアム」や「豊島の森」など区の文化や歴史、自然環境を体験・学習できる空間を設けます。皆様も、魅力あふれる新庁舎に是非、お越しく下さい。

最後になりますが、今後もスポーツを通じて明るく活力ある地域社会を築いていけるよう、貴協会の皆様には、一層のご活躍とご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくようお願い申し上げます。



明けましておめでとうござります

副会長 専務理事 篠 徹一

平成27年の新春にあたり、特定非営利活動法人豊島区体育協会は、日頃御指導御協力を頂きます、関係する多くの皆様方に心より御礼とご挨拶を申し上げます。

昨、平成26年は当協会にとりまして、大きな節目の年でありました。

区立豊島体育館の管理運営にあたります指定管理者として区民の皆様や各競技団体の皆様が安心してご利用出来る使い勝手の良い施設として努力を重ねてまいりましたが5年間の契約期限となり、再度指定管理者として応募することいたしました。

昨年の春頃より宗田支配人を中心に体育館の職員の皆様、佐伯体協事務局長を始めとする体協事務局の職員の皆様で、30数回に及ぶ協議を重ね提出書類の作成をいたしました。

その間体協理事の皆様を始め多くの関係する方々のご提言やご指導を賜り、10月中旬の選定委員の皆様とのプレゼンテーションも副島会長と4人のスタッフが無事に乗りきることが出来、お陰様で10月末日には指定管理者の第1候補者として推薦を頂くことができました。ご助力をいただきました関係者の皆様方に重ねて厚く御礼申し上げます。

又、平成27年度の体育協会の要望書を10月27日に高野区長様に常任委員の皆様と共に提出いたしました。各競技団体からの細部に亘る要望は学習スポーツ課の關課長様に提出させていただきました。

私達豊島区体育協会の目標は、区民の皆様が、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しむ健康な生活を送ることにあります。

今後ともご支援ご協力をお願いいたします。



新年のごあいさつ

文化商工部長 栗原 章

新年、明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えしたこととお慶び申し上げます。

豊島区体育協会の皆様には、常日頃からスポーツを通じて、区民の健康増進や地域のネットワークづくりにご尽力いただき、誠にありがとうございます。また、豊島体育館の指定管理にあたっては、常に利用者の立場に立って、明るく親切な運営を心掛けていただき、重ねてお礼申し上げます。

私は昨年4月に文化商工部長として着任いたしました。体育協会の皆様のおかげで、何とか年を越すことができました。私自身のスポーツ歴につきましては、旧真和中学校時代はバレーボール部でしたが、何故か子どもの頃から格闘技が大好きでした。高校生になると好きが高じてヨネクラジムに通い始め、C級ライセンスを取得しましたが、試合はしていないので完全なペーパーボクサーです。最近、すっかり運動から離れてしまい、体育協会の方々とお話しをする度に「これではいけない」と我が身を恥じております。

さて、現在豊島区では、副島会長にも参画いただいている審議会において、スポーツ推進計画の改定作業を行っています。2020年には、東京でオリンピック・パラリンピックが開催され、全ての国民がスポーツの素晴らしさを、改めて認識することになるでしょう。超高齢社会を迎えた今、健康やいきがいくくりにも有効であるスポーツに対する期待は、ますます大きくなるものと思われまます。

区といたしましては、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しめる地域社会の構築に向けて、豊島区体育協会の皆様方と手を携えてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



年頭のごあいさつ

学習・スポーツ課長 関 慎吾

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご健勝で新しい年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年4月から学習・スポーツ課長として豊島区のスポーツ振興を担当させていただくこととなりました。今から25年前、豊島区へ入区することとなった私は、子どものころから野球、水泳、柔道、陸上と様々な競技に取り組んでいたことから、当時のスポーツ振興担当である体育課への配属を希望しておりました。その希望が叶うことはありませんでしたが、長い年月を経て、こうして豊島区体育協会の皆さまと仕事をさせていただくことができることとなり、大変嬉しく思います。

この間、様々な大会や会合等に参加させていただきましたが、そうした場で協会役員や加盟団体の方々とお話しさせていただくことを通じ、皆様のスポーツへの深い関心と理解、熱意に接しまして、改めて自らの職責の重さを痛感しているところでございます。

スポーツ基本法の前文では、スポーツを「世界共通の人類の文化。人と人との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するもの。さらに健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠である。」と謳っています。

スポーツが豊島区を明るく元気なまちにする原動力となるよう、誰もがその能力や適性等に応じて、主体的・継続的にスポーツの楽しさや喜びを感じることができる「生涯スポーツ社会」を実現させるべく、微力を尽くしてまいりたいと思います。

本区のスポーツ振興に多大なお力添えをいただいております特定非営利活動法人豊島区体育協会の益々のご発展と会員各位のご活躍を祈念いたしますとともに、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。

新任紹介



よろしくお願ひします。

草薙 誠

(学習・スポーツ課係長)

新年賀詞交歓会

平成26年1月10日に勤労福祉会館において豊島区体育協会の新年賀詞交歓会が開催されました。篠副会長・専務理事の開会あいさつに続き、副島会長の賀詞が読まれ、新年度に向けての抱負が述べられました。

高野区長をはじめ来賓の方々からもご祝辞を頂き、新年を迎えるにあたり決意を新たに、第1部を終了しました。

第2部は、月岡副会長の開会あいさつの後、吉末文化商工部長の音頭による乾杯と続き、初春お楽しみゲームや和やかな懇談の中に、服部常務理事のお礼の言葉で幕を閉じました。



平成26年度 定期総会



平成26年度定期総会が5月23日(金)午後6時30分より区立勤労福祉会館6階大会議室で開催されました。

篠徹一副会長兼専務理事の司会進行により副島健会長が議長に選出され、議事に入り、25年度事業報告・収支報告・監査報告に続き26年度事業計画・収支予算について審議承認されました。続いて別室での臨時理事会において新役員について提案審議され承認されました。

続いて月岡透副会長・木津美佳常務理事の司会進行により、懇親・懇談会が和やかに行われ、平成26年度定期総会が無事終了いたしました。

新役員に選出された方々

会長	副島	健
副会長	篠	徹一 (専務理事兼任)
副会長	前川	昌範
副会長	月岡	透
副会長	小林	幸栄
常務理事	土尾	英夫
常務理事	服部	浩久
常務理事	橋本	道子
常務理事	木津	美佳
常務理事	大木	一也
常務理事	園田	玉紀

新理事紹介



萩原 豊子
(バレーボール連盟 理事長)



西倉 早余
(ダンススポーツ連盟 会長)



牧 登
(空道協会 理事長)



三原 秋良
(クレ射撃連盟 副会長)



本橋 智
(馬術連盟 理事)

★都民大会開会式★

平成26年5月11日(日)東京体育館において、第67回都民体育大会および第15回東京都障害者スポーツ大会の合同開会式が開催されました。東京23区26市の役員・選手が一堂に会し、東京消防庁プラスバンドの演奏に合わせて入場行進を行いました。豊島区からは50名を超える役員・選手が参加しました。

席上平成26年度優秀団体賞にキンボールスポーツ連盟が、功労賞にバドミントン協会の中島正雄さんが表彰されました。



結 団 式

第67回都民体育大会豊島区代表選手団の結団式・激励会が、平成26年4月25日(金)18時30分より勤労福祉会館において、渡邊浩司副区長はじめ123名の出席のもとで開催されました。

渡邊副区長より副島健団長へ「団旗」が授与され、選手代表アーチェリー協会シワ・ストリーラット選手の宣誓で第一部が終了しました。

第二部の激励会では、各競技団体の選手の紹介・決意表明が行われ、閉会となりました。



解 団 式

解団式は平成26年6月27日(金)に勤労福祉会館において開催されました。

關懷悟学習・スポーツ課長より成績発表があり、総合成績では55地区中豊島区は男子22位(前回15位)、女子28位(前回21位)でした。続いて副島団長から高野区長へ「団旗」の返還があり第一部が終了しました。

第二部の慰労会では、各競技の選手団より結果報告があり、来年の健闘を誓って閉会となりました。



入賞団体

正式競技

男子

- 3位 スキー
- 3位 フェンシング
- 4位 アーチェリー

女子

- 5位 スキー
- 7位 なぎなた

公開競技

男子

- 6位 ローラースケート

女子

- 7位 フェンシング

★秋季区民大会総合開会式★

平成26年9月3日(水)豊島公会堂において、第67回豊島区民体育大会の総合開会式が高野区長をはじめ約900名の参加者のもと、盛大に開催されました。区長の挨拶に続き、豊島区スポーツ奨励賞、同スポーツ栄誉賞の表彰、区長杯返還、副島体協会長の挨拶、来賓祝辞、テニス連盟松本優子選手による選手宣誓の後、体協生涯スポーツ功労者表彰、そして受賞者を代表してバレーボール連盟島根頼子氏の代表謝辞がありました。



受賞者及び団体は以下の通りです。

<スポーツ奨励賞>

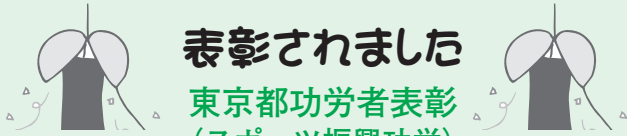
- 鹿取新之助 東京都学年別柔道選手権大会 小学5年重量の部 優勝
- 荻野 祐輝 全国障害者スポーツ大会 立幅跳 4位、800m 6位
- 川島 修 東京都障害者スポーツ大会 ソフトボール投げ 優勝
- 高麗 直子 全日本シニアバドミントン大会 35歳以上ダブルス 優勝
- 古川 和代 東京都なぎなた大会 壮年3段以上の部 優勝
- 浅田ひとみ 全日本レディースソフトテニス決勝大会 東京都予選会優勝、東京都代表出場 立教池袋高等学校ゴルフ部 全国高等学校ゴルフ大会初出場 東京都高等学校ゴルフ大会優勝(Aブロック)
- 十文字高等学校サッカー部 全日本高等学校女子サッカー大会出場

<スポーツ栄誉賞>

- 幸田 和記 前日本ジュニア陸上競技大会 砲丸投げ 3位
- 岸野 徳子 全日本バウンドテニス大会 ミドル女子シングルス 優勝
- 初瀬 勇輔 全日本視聴覚障害者柔道大会 81kg級 優勝
- S.A. ハギーム ジュニアオリンピックカップ陸上競技大会 男子200m 優勝
- 戸澤 文也 全国高等学校総合体育大会 男子800m 3位
- 長谷川雄太 フォンシング日本選手権大会 50mサーフィス、100mサーフィス、50mアブア 優勝
- 中村 恒子 全日本レディースバドミントン大会 2部Eブロック 3位 全日本シニアバドミントン大会 50歳以上ダブルス ベスト8 日本マスタース 2013 準優勝
- 中村 健人 国民体育大会冬季大会 フィギュアスケート競技 総合優勝 淑徳巣鴨中学校水泳部 全国中学校水泳大会 女子400mメドレーリレー 2位
- 淑徳巣鴨高等学校水泳部 日本高等学校選手権水泳大会 男子800mリレー 2位
- 淑徳巣鴨中学校ソングリーダー部 全国中学校ダンスリール大会 ソングリーダー部門モールド編成1位、並びに審査員特別賞
- 立教池袋中学校ゴルフ部 全国中学校ゴルフ大会 団体の部 準優勝

<生涯スポーツ功労者表彰>

- 優秀選手：高橋 千夏 (バドミントン)
- 優秀団体：コスモ (軟式野球)
- スポーツ功労賞：西本浩二 (弓道)、齊藤吉信、中川修、西村鉄也 (軟式野球)、河合滋子 (ソフトテニス)、島根頼子、秋山淳 (バレーボール)、大澤富士弘 (柔道)、鳥越榮一 (剣道)、米田小百合 (スキー)、田中茂 (ソフトボール)、大澤恵子 (バドミントン)、山田秀夫 (陸上競技)、長岡年明 (バスケットボール)、高須秀一 (サッカー)、横山朋子 (アーチェリー)、芝垣武典、中山明代 (テニス)、佐藤米子 (なぎなた)、厚海陽一 (少年野球)、谷山卓也 (空手道)、小西博昭 (レスリング)、小寺喜作 (ボウリング)、栗原武司 (クレー射撃)



表彰されました
東京都功労者表彰
(スポーツ振興功労)



大坪 英夫
 ソフトテニス連盟会長

.....
東京都スポーツ功労賞



(個人)
 小林 幸栄
 体協副会長
 豊島区ゴルフ協会理事長



(団体)
 空手道連盟 (会長 高木 秀穂)

第35回レディース、スポレク大会

平成26年6月1日(日) 午前10時

当日豊島体育館はこれから始まる開会式に熱気が溢れていました。

立教大学吹奏楽部のファンファーレが鳴り響き、総合開会式のプラカードを先頭に選手団の入場! 高野区長をはじめ大勢のご来賓の方がたの前を14団体、約650名の選手の皆さんが行進して行きます。

爽やかな選手宣誓の後、各連盟の優勝カップが返還されました。

2部のふれあい広場では岡田先生のご指導の下、懐かしい東京五輪音頭の曲にのって皆さん楽しそうに踊りなごやかなひと時でした。

各種目団体それぞれが大会にむけて日頃の練習の成果を発揮して下さる事を期待し試合を楽しんで頂きたいと思いました。



豊島区・秩父市
バドミントン交流大会30周年

豊島区・秩父市バドミントン交流大会は、平成26年度に30回目を迎えました。相互開会式は豊島体育館で開催され、高野豊島区長、横井秩父副市長にご挨拶をいただきました。開会式の後すぐに、豊島区選手32名、秩父市選手32名が、男子ダブルス、女子ダブルス、ミックスダブルスの団体戦を行い、大いに汗を流しました。戦績は近年では豊島区が勝ち続けています!

試合終了後には2階の会議室で懇親会を開き、長きにわたる交流をお祝いしました。当初は女性だけの試合であったことや、秩父でおもてなしをいただいたこと等の話しが飛び交い、老若男女がとても和やかなひとときを過ごしました。



平成25年度 宿泊研修会

平成26年2月15~16日、当協会恒例の宿泊研修会が、静岡県三津浜の安田屋旅館で行われました。宿舎は、文豪・太宰治が第二次世界大戦直後に、ひと月あまり滞在し、小説「斜陽」の一部を執筆したとされる、数寄屋造りの美しい建物です。国の指定有形文化財にも登録されています。

しかし残念ながら、この旅館に到着したのは夜の11時過ぎ、次の日の出発は午前10時ということで、寝食と入浴以外に旅館で過ごす時間はほとんどありませんでした。

というのも研修会前日まで関東に降り続いた記録的な大雪の影響で、首都圏の交通機関が麻痺状態だったためです。高速道路も通行禁止だったため、往路は15時間、復路は13時間に及ぶ長時間の「バス車内研修会」となってしまいました。しかし狭い車内にすし詰めとなって過ごした時間は、濃密で貴重なもので、協会としての団結力が一層強まったことは間違いありません。

平成27年度

要 望 書

特定非営利活動法人 豊島区体育協会

平成26年10月27日

豊島区長 高野 之夫様

特定非営利活動法人 豊島区体育協会
会長 副島 健

56年ぶりの2020年東京オリンピック・パラリンピック開催まで6年となりました。区民のスポーツに寄せる関心がますます大きくなり、スポーツ人口は急激な勢いで増加していくものと予測され、体育施設の充実が大変重要になってまいります。

本日、特定非営利活動法人豊島区体育協会といたしまして要望書を提出いたしますので、高野区長におかれましてはその意をお汲み取り頂き来年度予算に反映されますよう衷心よりお願い申し上げます。

1. ジュニア・シニアスポーツ、障害者スポーツ等に関する要望

これまで、ジュニア・シニアスポーツ事業に対しまして多大なるご支援・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。昨年度はジュニアスポーツリーダー育成事業として15事業を、シニアスポーツ振興事業として8事業を実施することができました。

東京都では、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、オリンピック・パラリンピック準備局という組織を立ち上げ準備に万全を期しております。こうした中、豊島区でも青少年のスポーツ活動の増加、競技力向上のための施策展開が求められており、更なるご支援、ご協力をお願いいたします。

一方で、私たち豊島区体育協会の目標は、区民がいつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しみ健康生活を送ることにあります。こうした観点から、青少年だけでなく、高齢者や障害者が生涯をとおしてスポーツを実践できるよう、今後ともご支援ご協力を賜りたくお願いいたします。

2. 体育施設に関する要望**(1) 新たな体育施設に関する要望****① 造幣局跡地について**

総合体育場の射場は弓道連盟、アーチェリー協会が利用していますが、射場は狭く正式な稽古や試合ができません。また練習日が十分に取れない状況です。

また、テニスコートはテニス連盟、ソフトテニス連盟が利用していますが、利用の申込みが多く、土、日、祝日は抽選に当たることがほとんどない状況です。

去る7月、造幣局地区街づくり計画(案)がホームページに掲載されました。市街地整備区域と防災公園整備区域が計画されておりますが、防災公園整備区域にこのような状況を解消するため多目的に利用できる施設の設置をご検討下さるようお願いいたします。

② 第十中学校跡地について

第十中学校跡地の活用については、多目的屋外スポーツ競技場として、サッカー、ラグビー、少年野球等に対応できる施設の整備をお願いいたします。

(2) その他体育施設に関する要望

豊島区体育協会加盟各団体は豊島体育館等区立体育施設で、日々競技力の向上を目指した練習や区民大会等の各種公式大会を実施しております。こうした施設を安心して、かつまた安全に利用できるよう次の点についてご配慮をお願いいたします。

① 雑司が谷体育館は、柔道、空手、バレーボール等の練習、大会等が行われています。

柔道は区民大会、都民大会予選会等を実施していますが、床に設置する畳が大変傷んでおり、足が滑ってしまう等危険です。少しずつ順次取り換えて頂きたくお願いいたします。

また、空手は競技規定の改正により、投げ技が認められ、競技用マットの使用が義務づけられております。安全安心な大会が実施できるよう、競技用マットの購入をして頂きますようお願いいたします。

夏に、バレーボールは上を向いてボールを追う関係で、天井にある照明の角度が大変重要になります。雑司が谷体育館では非常にまぶしい箇所がいくつかありますので、この改善をお願いいたします。

② 総合体育場の体育室では卓球を行っていますが、夏でも練習ができるよう冷暖房設備の設置を、またテニスコートには「おうとつ」がありこの部分の補修工事をお願いいたします。**③ 南長崎スポーツセンターでは水泳連盟が平成25年度より「生涯水泳大会」「学童水泳記録会」をスタートさせ、高齢者や小学校低学年児童の参加が大変に増えています。この二つを区との共催事業として承認頂きたくお願いいたします。****④ 当協会が体育施設を利用する際の利用料につきましては軽減等検討されますようお願いいたします。****3. 体育協会育成団体の要望****(1) 豊島区スポーツ少年団について**

豊島区スポーツ少年団は、スポーツを通じた青少年の健全育成を目的とし、春夏秋冬1年をとおして活動しております。競技別に行われる城西ブロック大会、団員間の友情を醸成する交流キャンプ等、四つの事業です。こうした活動費の増額を検討して頂きたくお願いいたします。

(2) 特定非営利活動法人 地域総合型 椎の美スポーツクラブについて

平成26年2月に法人格の認可を受け、また事務所を設置し、スポーツを通じた仲間づくりや体力づくりに励んでいます。しかし予算も少なく、十分な活動ができるよう財政のご支援をお願いいたします。

各団体 活動報告

水泳連盟

南長崎スポーツセンターが誕生した昨年からは、水泳連盟では区民のための水泳大会を年3回実施しています。

春には生涯水泳大会兼都民大会予選会が、夏には区内の小学生を対象とした学童水泳記録会、そして秋には今年度65回を迎えた区民水泳大会が開催されました。会場が25mのプールであるという泳ぎやすさからか、小学1年生から80代のスイマーが、日頃の練習の成果を試そうと参加しています。

水泳普及のために、広く区民に水泳のよさや楽しさを知っていただくよう、各種の水泳教室も年間を通して行っています。

雑司が谷体育館での4つの教室に加え、ようやく今年度から南長崎スポーツセンターでも2つの教室を開くことができるようになりました。また、来年度からは巣鴨体育館が再開されますので、休会していた4つの教室の会員も早く泳ぎたいと待ちわびています。

生涯スポーツとしての水泳を普及し、高い技能を持った指導者を育成するためには、もっと活動場所が必要です。水泳連盟だけでなく、区民の団体がもう少しプールを使えるよう今後も努力していきたいと考えています。

理事長 佐藤 彰

卓球連盟活動報告

豊島区卓球連盟はここ数年来活気付いています。当卓球連盟の登録者数は平成23年には22チーム265名でしたが、平成26年には32チーム400名と大幅に増加してきています。国際大会での日本代表選手の活躍により巷ではひそかな卓球ブームが持続していますが、その波及効果が当連盟にも及び、特に若者の新登録者の増加が目立ち、また豊島区の住民構成を反映して国際化も徐々に進んでいます。登録者数の増加に伴って各試合の参加人数も大幅に増加しており、大会運営が大変忙しくなりましたが、嬉しい悲鳴です。当卓球連盟では連盟事業として年9大会の運営を行い、城北五区卓球連盟協議会の一員として他4区の9大会や共催開催の2大会へも参加しています。大会の運営は田辺理事長を筆頭に、副理事長3名、常任理事6名の計10名で行っていますが、人手不足は否めず、大会運営を手伝っていただける若者を発掘中です。また平成26年4月11日の定期総会において13年間務めた第3代板橋政雄会長に代わって林星舟が第4代卓球連盟会長に選出され、役員の新返りも少し進みました。大会競技内容の見直しや充実、登録者の増加、成績の向上など、当連盟のさらなる活性化を目指して役員を中心に知恵を出し合っています。昭和23年の豊島区体育協会結成以来、卓球連盟は協会の一員として卓球競技を通じて豊島区民の健康増進とスポーツ振興の一翼を担ってきましたが、今後もこの責務を果たしてゆく所存です。

会長 林 星舟

空道協会

「押忍！ よろしくお願ひします」

昨年度の12月3日付けで、当体育協会に入会させて頂きました。この場を借りてご挨拶させて頂きます。

空道は新しい武道スポーツです。打撃技、投げ技、寝技がすべて許される、言わば「何でもあり」の実戦的なものです。単に精神や肉体を鍛えるだけではなく、空道の修行を通じて書に親しみ、知力を磨き、広く人と付き合い、知見を広め、人格を陶冶することで、社会に役立つ人材を育成することを目指しています。

活動の主体となる池袋の総本部道場では、男女を問わず、幼年からシニアまでが日常の稽古に励んでいます。今回の加盟を機に、もっとももっと地元に着した形で、社会体育としての普及・発展が図れれば幸いに思います。

理事長 牧 登

サッカー協会

昨年の夏に行なわれた、ワールドカップにおいて、多くの期待、応援のもと、日本代表チームは、グループリーグ、敗退、勝ち点1の最下位で大会から姿を消した。

日本代表の活躍は、ジュニア世代にとって何より手本となり、大きな夢を与えてくれるのですが・・・監督も交代し、新生日本代表の早急な強化、立て直しが求められている。

ワールドカップ前に行なわれた、都民大会において、ここ数年、なかなか結果を出せなかった、豊島区選抜チームであったが、今大会は、立川市、目黒区に勝ち、続く小金井市にも・・・0-1敗残念。総合得点には少しは貢献できたのではないのでしょうか。

5月に総会を開催し、豊島区においてサッカーの普及、発展の先頭に立ち、また、体育協会の常任理事も務めて頂いた、村上堯昭前会長が、名誉会長に就任されました。

新会長は、吉波克昌会長が就任され、豊島区におけるサッカー競技の更なる発展のため、サッカー協会全体で力を合わせてまいります。

副会長 樋口 知克

軟式野球

「コスモ」都大会優勝！

2003年、それまで別々に活動していたメンバーが、40歳以上となったことを期に合同して結成。国体の壮年部（現・日本スポーツマスターズ）で全国大会に行くことを最大目標に掲げ、東京都豊島区連盟に所属する。2010年の夏季大会にて悲願の初優勝。

今年の夏季大会にて二度目の東京都制覇。関東・東北・北海道大会の出場権を得る。

クリーンアップを中心とした攻撃陣で奪った得点を、投手力と守備力で守りきる粘り強さが身上。関東・東北・北海道大会では「最低でも二日目（ベスト4）に残る」ことを目標として戦う。



弓道連盟

豊島区弓道連盟は会員数150名を超え、都内で練馬区、板橋区と並び都内トップレベルの規模です。

小学高学年のジュニア世代から、生涯現役で頑張っている高齢のシニア世代までの幅広い会員層です。今年も弓道の裾野を広げるため、初心者教室、ジュニア教室（親子体験教室）などを開催し、弓道競技の普及に努力していきます。年齢の垣根を越えた会員がともに稽古し学ぶ道場となっているので、道場が整備・新設されることを要望するものです。合わせて競技力の向上も大切で、東京都内の道場との大会に参加し、姉妹都市秩父市道場との交流射会なども開催しています。これからも弓道連盟の会員数拡大・実力アップに努めていきます。

理事長 稲田 暢文

キンボールスポーツ連盟 の活動報告



本年、当連盟は設立10周年を迎えました。平成16年8月に設立された当連盟が今日に至りましたのも、ひとえに豊島区体育協会に5年前に31番目の団体として入会させていただいたことと関係各機関のご協力の賜物とこの場をお借りして御礼申し上げます。昨年も5月の種目別大会を雑司が谷体育館で、10月の区民大会を南長崎スポーツセンターで開催いたしました。

平成27年は、また新たな気持ちで次の10年をめざしてキンボールスポーツを通じ区民の皆様の健康増進とスポーツの振興に連盟役員一同頑張りますので、豊島区体育協会と関係各位のご協力をお願いいたします。

理事長代行 米山 和英

柔道会

城北五区親善柔道大会優勝



本年度の城北五区親善柔道大会が7月22日(海の日)に主催区の荒川区総合体育館で実施されました。この大会は毎年各地の柔道会が伝統ある城北五区の覇権を争う由緒ある大会でございます。その大会において豊島区柔道会が少年の部において優勝を飾りました。ここに、区民の皆様にご報告申し上げます。

○少年の部(10人制団体戦)

準決勝 豊島区 3対2 板橋区

決勝戦 豊島区 7対3 練馬区

※4連覇中の青年の部は準優勝でした。

最後に豊島区柔道会は柔道を通じ区民の皆様の健康増進とスポーツ振興に貢献することを目的とし、今後も日々精進・邁進させていただきます。

柔道会理事長 大木 一也

なぎなた連盟

〔選手宣誓〕

第35回レディース・スポレク総合開会式に於いて、選手宣誓をさせていただきました。私がレディース委員になった年に宣誓の順番がなぎなたに回ってきたと、言う事で、多くの先輩方が居られる中、新米委員の私が名誉ある大役を頂き、無事に果たせたのはまわりの方々の大きな支えの御蔭と心より感謝致します。

二年半前に、年齢や足が少し弱い事などを理由に、なぎなたを始める事を躊躇していた

私に、斎藤春子会長が「やってみよう、と思う事が大切です。ゆっくり続けて下さい」と受け入れてくださいました。以来、一步踏み出した私は先輩方に混じりシニアやジュニアの皆さんと大きな声を出して稽古に励んでいます。大会に参加できるようになり、係の仕事を感じる事も楽しみになりました。改めて心より斎藤春子先生に感謝いたします。

植木 春美

バレーボール連盟 "IMAGINE THE FUTURE"

2020年に夏季オリンピック・パラリンピックの開催地に、東京開催が決まりました。とてもうれしいことだと思います。私自身1964年に東京で開催された東京オリンピックの時は生まれてはいましたが、ほとんど記憶にないのでとても楽しみです。

そして、近年閉塞感が蔓延していた競技としてのバレーボールにも、明るい希望をもたらせたと思います。これをきっかけに、バレーボールに限らず、各競技種目においても現在の中学生・高校生を中心に選手として参加し、活躍するという大きな夢が出来ましたので、私たち豊島区バレーボール連盟は、今まで以上に大きな目標が出来ましたジュニア世代を中心に総力を挙げて活動・貢献をしていきます。

平成26年度より組織編成を5部門(一般男女の部、レディースの部、シニアの部、ジュニアの部、ソフトバレーの部)にし、目標は各部によって勝利を目的としたり、健康で楽しく長くバレーボールを続けることを目的としたりと異なりますが、4月の総会に始まり春季会長杯、レディース大会、区民体育大会、城北4区大会、審判講習会、ジュニアバレー教室、等、活動しています。

豊島区スポーツの発展・生涯スポーツの充実、そしてスポーツを通じた青少年の健全な育成のため努力し、これからも体育協会の一団体として活動していきたいと思っております。

常任理事 大澤 和久

アーチェリー協会

本年度の都民大会は、これまで行われていた駒沢球技場が改修工事により使用できず、小金井公園弓道場での男女分割開催となりました。

また試合内容も例年の30mトーナメント戦から変更となり、男子は50・30m、女子は30・30m各36射の計72射を各選手が射ちその合計点で競う競技形式となりました。

5月11日に開催された男子競技会は池田・高橋・シワの3選手が出場。早くも炎天下となった厳しい天候の中でしたが、終始上位争いを繰り広げ4位の成績を残す事が出来ました。

6月8日に開催された女子競技会は安達・安藤・江川の3選手が出場。うって変わって朝からの悪天候。雨が降り気温も低い厳しいコンディションとなりましたが各選手とも健闘。応援一同も笑顔絶やさず完射まで声援を送り続けました。

さて現在我々協会の行なっている競技は50・30mですがオリンピックやアジア大会は70m競技がメインとなっております。また都アーチェリー協会の試合もこれにあわせ70m競技をメインとしております。

豊島区アーチェリー協会としても競技の更なる発展の為に、またアーチェリー発祥の地・豊島区としても長距離射場が整備されますことを切に望むものであります。

理事長 富田 康紀

●賛助会員紹介●

豊島区体育協会の目的に賛同され、平成26年度賛助会員に入会された法人及び個人の方々をご紹介します。

(平成26年11月30日現在)

◇法人会員

株式会社メイユビルド、株式会社プラント、
 栄鴨信用金庫 池袋支店、アサヒ弓具工業株式会社
 ゴールドジムノース東京、株式会社アイワ徽章
 日勝スポーツ工業株式会社、東西化学産業株式会社
 株式会社ピーウォッシュ、株式会社ヤマダ電機
 株式会社テクノ菱和、有限会社宮印刷
 豊島区バレーボール連盟、豊島区水泳連盟

◇個人会員

若林秀雄、岡崎紘二

(敬称略)

▽編集後記▽

広報委員会は“魅力ある広報誌作り”を目指し、宮印刷様のご協力を得て何度も議論を重ね、発行に向けて取り組んでまいりました。

この度の第38号体育協会報発行にあたっては、これまでになく多くの方々から原稿をお寄せいただき内容も豊富で2ページ増となりました。これも偏に日頃より豊島区体育協会にご理解・ご協力をいただいた賜物と感謝申し上げます。お陰様で無事発行にこぎ着けることが出来ました。より多くの皆様にご愛読いただけたら幸いです。

この会報により、活動の一端を知っていただき、ますます豊島区体育協会が充実し発展できることを心から祈っております。

T. H